

世界中で人気のディレイ・エフェクター “グリーンボックス” が初のモデルチェンジ
Line 6 エフェクトペダル 『DL4 MkII』

株式会社ヤマハミュージックジャパンは、ヤマハ株式会社の100%子会社である Yamaha Guitar Group, Inc. が開発した Line 6 ブランドのエフェクトペダル新製品『DL4 MkII (ディーエルフオー マークツー)』を3月26日(土)に発売します。



Line 6 『DL4 MkII』

山びこのように原音に遅れた音を繰り返す「ディレイ」は、歪み系エフェクトと並ぶ定番のエフェクトです。“グリーンボックス”の愛称で高い人気を誇る Line 6 ブランドのエフェクトペダル「DL4」は、1999年の発売以来、ルーパーも搭載した多機能性とその卓越したディレイエフェクトで世界中の多くのギタリストのクリエイティビティと情熱を刺激し続けてきました。

このたび発売する『DL4 MkII』は、その「DL4」のシンプルで逞しいフロント・パネル・デザインを継承しつつ、同社がこの20年で培ってきた技術を駆使して生み出した高品質なディレイエフェクト15種類を加え、軽量小型化・多機能化を実現した後継モデルです。

<概要>

1. フラッグシップモデル「Helix」ファミリーから継承した新エフェクトを含む30種類のディレイ
2. 小型化と軽量化による機動性の向上
3. 幅広い用途に対応する充実の入出力端子

品名	品番	価格	発売日
Line 6 エフェクトペダル	DL4 MkII	46,200円 (税抜き 42,000円)	3月26日(土)

◎初年度販売予定数(国内) : 合計1,200台

■ 一般の方のお問い合わせ先 :

Line 6 インフォメーションセンター Tel. 0570-062-808

<主な特長>

1. フラッグシップモデル「Helix」ファミリーから継承した新エフェクトを含む 30 種類のディレイ

前モデル「DL4」に搭載していた 15 種類のディレイエフェクトに加え、アンプ/エフェクト・プロセッサのフラッグシップモデル「Helix（ヒーリックス）」ファミリーから継承した高品質なディレイエフェクト 15 種類を新たに搭載し、計 30 種類の多彩なディレイエフェクトを楽しむことができるようになりました。

前モデル「DL4」のパネルデザインをそのまま継承しているため、「DL4」の愛用者は慣れ親しんだ操作感で音作りができます。



2. 小型化と軽量化による機動性の向上

機能面の向上とともに大幅な軽量化を実現し（1.75kg→0.92kg）、ボディは一回りコンパクトになりました（幅 25×奥行 15×高さ 5.5cm→同 23.5×11.4×5.1cm）。これまで以上に持ち運びしやすく、また DC 電源に対応したことから、同梱の電源アダプター「DC-1g」の他、一般的なサードパーティ製パワーサプライを使用してペダルボードへ組み込むことができるようになりました。



3. 幅広い用途に対応する充実の入出力端子

コンパクトなボディでありながら、ステレオ仕様の標準フォーン入出力端子に加え、マイク入力用の XLR 端子、外部機器による MIDI コントロール用端子、エクスペッションペダル/追加フットスイッチ用端子などを揃え、高い実用性と拡張性を実現しました。

記録したフレーズを重ねて半永久的にループ再生するルーパーは最大 240 秒の録音ができ、別売の microSD カードを使用することで録音時間を数時間に拡張することも可能です。



<製品仕様>

製品仕様の詳細は、製品サイトをご参照ください。

<https://line6.jp/effects-pedals/dl4-mkii/>

*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

*掲載情報はすべて発表日現在のもので、発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：稲満（いなみつ）

TEL. 03-5488-6605

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/（取材申し込みや広報資料請求が可能です）

■ 一般の方のお問い合わせ先

Line 6 インフォメーションセンター TEL. 0570-062-808（ナビダイヤル、全国どこからでも市内通話料金）

ウェブサイト <http://line6.jp/support/>